

森林医学研究会と日本未病総合研究所との協定

日本は世界でも有数の長寿社会です。厚生労働省の発表によると 2018 年の日本人の平均寿命は男性 81.3 歳、女性 87.3 歳であり、「健康寿命」すなわち健康上の問題に制限されることなく日常生活を送れる期間は男性で 72.1 歳、女性で 74.8 歳とされております。すなわち、何らかの介護が必要となる期間は、男性において約 9 年、女性では約 13 年となります。この期間を如何に平安に過ごす事が出来るかが極めて重要になります。

この健康寿命の延伸と超高齢社会における医療システムの安心、安全の持続のために森林医学研究会は日本未病総合研究所 (<http://mibyounited.org/>) と共に協力し合うことを誓い、2020 年 3 月 22 日（日）に東京にある学士会館 (<https://www.gakushikaikan.co.jp/>) で協定式を執り行いました。

森林医学研究会代表世話人李卿医師と日本未病総合研究所代表理事福生吉裕医師が協定式に出席してそれぞれ協定書に署名しました。



日本未病総合研究所
代表理事 福生吉裕医師

森林医学研究会
代表世話人 李卿医師

協 定 書

日本未病総合研究所は森林医学研究会
と共に健康寿命の延伸と超高齢社会にお
ける医療システムの安心、安全の持続の
ために協力しあうことを誓います。

森林医学研究会

李 卿

森林医学研究会

代表世話人 李 卿

日本未病総合研究所

福生吉裕

日本未病総合研究所

代表理事 福生吉裕

2020年3月22日 於 学士会館